

# 皆さんとともに築く

## 「日本一住みやすいまち」

ご挨拶



土浦市長 中川 清

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望あふれる平成19年の初春を、健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私も、市長に就任して1期4年目の節目の年として、新たな決意で新年を迎えたところであります。この3年間を振り返りますと、私は、歴史と文化に育まれた県南の雄都土浦を、バランスの取れた「日本一住みやすいまち」にするという公約実現に向けて、市民の皆様から貴重なご意見やご支援、ご協力を賜りながら、「一意専心」努力してまいりました。

特に、昨年は、隣接する旧新治村との合併が実

現し、新生土浦市がスタートを切った年であります。申し上げるまでもなく、今日の急激な社会経済の変化に対応しながら、持続可能な自主・自立の市政運営を推進していくためにも、行財政改革は必要不可欠であります。私は、合併は行財政改革の究極の手段であると認識をしておりますが、今後も財政の健全化はもとより、事業の見直しや効率化など、さらなる「徹底した行財政改革」を推進してまいる所存であります。

同時に、公共的なサービスの全てを行政が担うというこれまでの考え方から、市民と行政の関係をあらためて見直し、それぞれの役割を明確にしつつ、新しい時代にふさわしいシステムを構築すると共に、今後のまちづくりは、市民・企業・行政がより良いパートナーシップの下、それぞれの責任をしつかりと果たしていくことが大切であると考えております。

私は、これからも市民の皆様との「協働」を基本として、本市の誇れる歴史と文化や、人・物・情報など、大きな潜在力を有効的に活用し、明るく活力あふれる、そしてこれからも県南地域をリードできる「日本一住みやすいまち」の実現に向けて、一步一歩着実に進めてまいる所存であります。

今後とも、市民の皆様のご支援・ご協力を心からお願い申し上げますとともに、本年が、皆様にとって幸多きものになりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 愛する人は 愛される



土浦市医師会  
会長 大祐廣伸

新春を祝い、謹んでご挨拶を申し上げます。

人は人を愛するために、この世に生まれてまいりました。人は人に愛されるために、この世に生まれてきました。人は人を愛する権利があります。また、同時に、人は人に愛される義務を負っています。このことは誰にでも云える事です。

「沃野一望數百里、関八州の重鎮」として詠われた土浦は、中川市長を先頭に『日本一住みやすいまち』を目指しております。住みやすいまちは、健康な身体を保ち人を愛し、人に愛される環境が整っている豊かな街のことです。

土浦市医師会は、保健、医療、福祉を通して土浦を住みやすいまちに一歩でも二歩でも前進させ、市民の皆さんに信頼されるべく各種検診事業を始めとした健康まちづくりに協力してまいりました。

愛の反対語は、無関心です。皆さ

んが住まいあるいは仕事場としておられる土浦に一層の关心を払ってください。

全国トップレベルの救急体制を堅持している土浦市消防本部を配置し、土浦地区は小児救急システムでは日本の最優良モデルとなっています。

全国から大勢の人が集まるかすみがうらマラソン、全国花火競技大会など市民が一丸となる感性豊かな城下町です。

どうか皆さんすばらしい土浦をともに認識してください。土浦を愛する人は必ず土浦から愛されます。

2007年亥年が皆様にとってさらに健康な年になり、多くの笑顔が見られますことをご祈念申し上げご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年を迎えたこととお慶び申し上げます。選挙につきましては、いつも格別のご協力をいたしておりますことを深く感謝いたしております。

昨年は新治村との合併により「新生土浦市」が誕生し、選挙の投票所も51か所になりました。

本年は、4月に市議会議員一般選挙、7月に参議院議員通常選挙、11月には市長選挙が予定されております。

選挙は、明治22年2月、衆議院議員選挙法が制定され、私達がはじめ選挙により直接政治に参加する道が開かれてから今年で117年になります。この間、国民参政の範囲の拡大、そして戦後の婦人参政権の実現などを経て、男女平等の普通選挙制度が確立されたのであります。

## 日本一住みやすいまち の実現に期待



土浦市選挙管理委員会  
委員長 五十嵐 茂

をなすものは、私達の政治への自由な参加であります。現在、地方分権などが進む中、私達一人ひとりの選挙を通じた政治への参加により民主政治がさらに発展し、成熟していくことが期待されています。

また私達の置かれている現状に目を向けてみると、世界に例を見ない少子高齢化への対応、景気の回復など幾多の諸問題の解決が迫られており、とりわけ政治への信頼の確保が緊急な課題となっています。

そのような中で、民主政治の基盤であります選挙が、明るく行われるよう努め、「日本一住みやすいまちつちうら」の実現のために、皆様の選挙を通じての政治参加を切に期待いたします次第であります。

今年が皆様にとって、健康で明るい良い年でありますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

